

第 21 回全日本大学フットサル大会東北大会 実施要項(第1稿)

- 1 名称 第 21 回全日本大学フットサル大会東北大会
- 2 主催 一般社団法人東北サッカー協会
- 3 主管 一般社団法人青森県サッカー協会フットサル委員会 青森県フットサル連盟
- 4 協賛 株式会社モルテン
- 5 期日 2025 年 5 月 24 日(土)～ 5 月 25 日(日)
- 6 会場 青森市／マエダアリーナ
- 7 参加資格
- (1)公益財団法人日本サッカー協会(以下、JFA という。)に「フットサル 1 種」、または「サッカー 1 種」の種別で加盟登録したチーム(準加盟チームを含む。)に所属している選手により、本大会のために構成されたチーム。
 - (2) 前項のチームに所属する単一の大学(大学院生を含む)・短大に在学している選手であること。男女の性別は問わない。
 - (3) 外国籍選手は、1 チームあたり 3 名までとする。
 - (4) 選手は、他のチームで参加していないこと。
 - (5) 選手は、本大会において複数のチームで参加できない。
- 8 参加チームとその数
- 東北各県に所在する大学チームで、本大会に参加を希望し、所属県サッカー協会の推薦を受けたチームとする。
- 9 大会形式
- (1) 1 次ラウンド: 8 チームを 4 チームずつグループに分けてリーグ戦を行い、各グループ 1 位の 2 チームが決勝戦へ進出する。(大会参加チーム数により最終決定とする。)
順位は、グループ内の勝点合計の多いチームを上位とする。勝点は、勝ち 3、引分け 1、負け 0 とする。ただし、勝点合計が同じ場合は以下の順序により決定する。
なお、不測の事態により、大会エントリー期限後に、出場を辞退するチームが出た場合は、当該チームの棄権とし、残ったチームの成績で決定する。2 試合目以降に棄権となった場合には、既に終了した試合の成績を無効として扱う。
 - ① 当該チーム内の対戦成績
 - ② 当該チーム内の得失点差
 - ③ 当該チーム内の総得点数
 - ④ グループ内の総得失点差
 - ⑤ グループ内の総得点数
 - ⑥ 下記に基づくポイント合計がより少ないチーム
 - (ア) 警告 1 回 1 ポイント
 - (イ) 警告 2 回による退場 1 回 3 ポイント
 - (ウ) 退場 1 回 3 ポイント
 - (エ) 警告 1 回に続く退場 1 回 4 ポイント
 - ⑦ 抽選※「当該チーム」とは、グループ内で勝点合計が並んだチームのことである。
 - (2) 決勝戦: ノックアウト方式で行う。3 位決定は行わない。

10 競技規則

大会実施年度の「フットサル競技規則」による。

11 競技会規定

以下の項目については、本大会で規定する。

(1) ピッチ

原則として、40m×20mとする。

(2) ボール

試合球:モルテン製ヴァンタジオ 4000 フットサル(F9N4000)4号ボール

(3) 競技者の数

競技者の数:5名

交代要員の数:9名以内

ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数:2名以内

(4) チーム役員の数

3名以内

(5) 競技者の用具

① ユニフォーム:

(ア)JFAのユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。

(イ)フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム(シャツ、ショーツ、ソックス)をKICKOFF登録時に登録し、各試合には正副ともに必ず携帯すること。

(ウ)チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。

(エ)フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の選手番号のついたものを着用すること。

(オ)シャツの前面、背面にKICKOFF登録時に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。

(カ)選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。1番はゴールキーパーが付けることとする。必ず、本大会のKICKOFF登録時に登録した選手固有の番号を付けること。

(キ)ユニフォームへの広告表示については、JFAの承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。

(ク)正副の2色については明確に異なる色とする。

(ケ)主審は、対戦するユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。

(コ)前項の場合、主審は、両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。

(サ)その他のユニフォームに関する事項については、JFAのユニフォーム規程に則る。

② 靴:キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が紺色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの。(スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない。)

③ ビブス:交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。

(6) 試合時間

1次ラウンド:24分間(各12分間からなる2つのピリオド)のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは5分間(第1ピリオド終了から第2ピリオド開始まで)とする。

決勝戦:40分間(各20分間からなる2つのピリオド)のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは10分間(第1ピリオド終了から第2ピリオド開始まで)とする。

(7) 試合の勝者を決定する方法(規定の試合時間で勝敗が決しない場合)

1次ラウンド:引き分け

決勝戦:10分間(各5分間からなる2つのピリオド)プレーイングタイムの延長戦により勝者を決定する。なお、延長戦に入る前のインターバルは5分間とする。

延長戦でも勝敗が決しない場合は、ペナルティーキック方式で勝敗を決する。ペナルティーキック方式に入る前のインターバルは1分間とする。

12 懲罰

- (1) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
- (2) 本大会期間中に警告の累積が2回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
- (3) 前項により出場停止処分を受けたとき、または、本大会の終了のときに、警告の累積は消滅する。
- (4) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、全国大会に出場する選手にあっては、全国大会で、全国大会に出場しない選手にあっては、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
- (5) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が決定する。
- (6) 大会規律委員会の委員長は東北規律委員長とし、委員については委員長が決定する。

13 参加申込

- (1) 予備エントリーがされたチームのみ「大会 web エントリー」へ進むことができる。
 - ① 同封した「予備エントリーシート」に必要事項を記載して期限までに指定先に送付すること。
 - ② 予備エントリー締切日:4月22日(火)
- (2) 予備エントリーをされたチームは「KICKOFF」より大会参加申込を行うこと。

なお、申込手続き完了後、所属する県協会に必ず連絡をしてエントリーの1次承認を依頼すること。

 - ① 参加登録人員は、1チームあたり23名(選手20名、役員3名)を上限とし、外国籍選手は3名までとする。
 - ② 申込締切日以降の参加申込内容の変更は認めない。
 - ③ ユニフォーム登録のフィールドプレイヤーサードカラー項目に、大会時着用ビブス2色を入力すること。
 - ④ KICKOFF エントリー申込期限:5月7日(水)
- (3) プライバシーポリシー同意書は KICKOFF エントリー時に添付欄に添付して提出すること。

原本は不要。
- (4) 大会組合せは KICKOFF エントリー締め切り後に一般社団法人東北サッカー協会フットサル委員会において抽選し決定し、連絡する。

14 選手証

各チームの登録選手は、原則として JFA 発行の選手証を持参しなければならない。

ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。

※選手証とは、JFA の WEB 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したものの、またスマートフォンや PC 等の画面に表示したものを示す。

15 参加料

30,000 円 (指定口座に振り込み)

※振込人名には必ずチーム名を入れること。なお、振込手数料はチームにてご負担すること。

※参加料振込期限:5月7日(水)

16 表彰

- (1) 優勝、準優勝のチームに賞状を授与する。
- (2) 優勝チームは全国大会への出場権を得る。

開催日:2025年8月14日

会場:大阪府/岸和田市総合体育館

17 代表者会議、マッチコーディネーションミーティング(MCM)

<代表者会議>

代表者会議は開催しない。

<マッチコーディネーションミーティング(MCM)>

詳細について別途周知する。

18 負傷及び事故の責任

- (1) 参加チームは必ずスポーツ安全保険に加入していること。
- (2) 大会期間中の負傷及び事故の責任は、当該チームが負うこととする。

19 負傷対応

大会中のケガ等については、チームの責任で対処すること。主管協会は、一切の責任を負わない。また、大会に参加する選手は、必ず保険証または保険証のコピーを持参すること。

20 その他

- (1) 試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止となった場合には、その帰責事由のあるチームは、0対5またはその時点のスコアがそれ以上あればそのスコアで敗戦したものとみなす。
- (2) ピッチでの飲料は水のみとし、ベンチ部分のシート上でのみ飲水を認めピッチ内での飲水は認めない。
- (3) 施設の利用規則を遵守すること。また、施設を破損した場合、主催者は責任を負わず、原因者により原状回復の義務を負うこととすることから、スポーツ安全保険等の損害賠償保険に加入するなどして、対応すること。
- (4) 宿泊及び弁当については、各チームで対応すること。

22 問い合わせ先 一般社団法人東北サッカー協会 事務局 TEL:022-220-0803